

令和6年度 施策事前評価シート

施策責任者 所属	教育推進課 学校給食センター			電話番号		直通	989-5529
基本目標	全ての人の成長と活躍を育むながいずみ						
政策	未来につながる子育て・教育環境の実現				施策分野	学校教育	
施策分野 の総事業費	前年度 決算額	1,060,759 千円		今年度 予算額	1,001,655 千円		

施策の進捗状況

	成果指標名称	年度	現状値	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	単位	進捗 評価
1	「学校が楽しい」と思っ ている児童・生徒の割合	目標値		90	90	90	90	概ね90%を維持	%	B
		実績値	89.6	90.8	89.7	89.4				
2	学校に子どもを安心して かせている保護者の割合	目標値		90	90	90	90	概ね90%を維持	%	A
		実績値	-	94.0	93.7	92.0				
3	全国学力・学習状況調 査における児童・生徒 の平均正答率の状況	目標値		100	100	100	100	100以上	—	A
		実績値	小6国語103.4小6算数102.1 中3国語103.0中3数学107.0 中3英語108.9	小6国語103.5小6算数103.9 中3国語106.8中3数学117.1 中3英語未実施	小6国語109.7小6算数107.5 中3国語101.4中3数学108.9 中3英語未実施	小6国語107.1小6算数108.8 中3国語106.中3数学111.7 中3英語116.2				
4		目標値								
		実績値								
				総合評価			B：順調			

事前分析

施策分野における これまでの 取り組みの概要	小学校1・2年生支援員・養護教員・教員事務補助員・英語指導助手・教育アドバイザーなど各種支援員等の配置、学校運営協議会の設置、心の教室相談事業の実施、特別支援教育の推進、学校給食の提供、学校へのエアコン・電子黒板・校内LAN・1人1台パソコンの整備、バリアフリー化改修、トイレの洋式化
施策分野における 背景・環境 及び抱えている課題	- 部活動において、顧問が教員の負担になっていることに加え、各競技において、学校単位の部活動として成り立たず、合同でチーム編成しているものもあることから、活動日の調整などの業務も新たにでてきている。このような教員の負担解消のための手段の一つとして地域移行化があるが、特に平日の活動時間帯から指導者の確保が難しく、地域の受け入れにおいても団体の確保などが課題にある。 - 児童数の増加に伴う教室の不足から、令和3年度に長泉小学校にリース方式でプレハブ校舎を増築したが、児童数の多い年代の子どもたちが中学校に進学するようになり、特別支援学級の増加も重なって、今度は、長泉中学校の教室が不足する状況が見込まれている。しかしながら、将来的には少子化傾向となり、また、長泉中学校は、学校施設整備基本方針において、最初に建替えを予定している学校であることから、本格的な新たな校舎の増築が難しい状況にある。
施策分野における 改革・改善内容 及び今後の見通し	- 部活動の地域移行について、総合型地域スポーツクラブへの移行や外部指導者の拡充など、当町においての最適な移行方法を検討する。 - 教室数の不足に対し、長泉中学校については、老朽化により使用を中止したプールの部分に新たにプレハブ校舎を建築して、当面の教室不足に対応する。